

# 一般入試前期B日程

## 英語

### I

#### ■出題のねらい

職場の同僚同士の会話です。トピックは「仕事後の予定」です。どのような予定であり、目的地はどこか、そこに行くまでの行き方など話題が移っていき、どのような交通手段を使い、どこで降りるのかなどの詳細が述べられています。正確に情報を読み取りながら解き進めましょう。交通手段や駅名など複数出てきています。特にそれらに注意して読む必要があります。

#### ■採点講評

1 は「入らないもの」を選ばないといけなないので注意が必要です。助動詞が2つ並ぶことはありませんので **must** が「入らないもの」ということになります。二人の会話がどこでなされているのかを問うている 5 が最も正答率が低かった問題でした。 **Everyone here on this train** という記述がありますので、二人は電車に乗っているということになります。

### II

#### ■出題のねらい

パン屋さんの顧客に向けて作られたチラシです。チケット配付によるサービスに対する顧客からの質問や、サービス内容の変更などの詳細が述べられています。どのような変更が生じたのか、チケットの異なる色によりどのようなサービスが提供されているのかなど、情報量が非常に多いので丁寧に整理しながら読み取る必要があります。メモを取りながら読み進めると読解の助けとなるでしょう。言い換え表現を理解しているかなど、語彙力を問う問題になっています。

#### ■採点講評

7 は文脈から判断します。直前に **we have decided to completely do away with two colors of tickets** (「チケットの2色を完全に廃止することにした」) と述べています。そう考えると正答は「チケットの色の数を減らして2色にする」の1が正答となります。9 はこの設題の中で、最も正答率が低かったです。旧チケットシステムについて当てはまらないものを選ばなければいけません。新旧のチケットシステムの違いをしっかりと押さえて読みましょう。2か4かで迷った受験生が多かったですが、**two one-week periods** は言い換えると **two weeks in a year** となるため、正答は2です。

### III

#### ■出題のねらい

日本にいる外国人居住者に向けての地震の備えについての文書です。馴染み深い話題かも知れませんが、あくまでも外国人居住者向けであるということを念頭に置いて、書かれている内容か書かれていない内容か注意して問題を解きましょう。

#### ■採点講評

特に正答率の低かった3問について解説します。11は難しかったかも知れませんが、**all-clear**は「警報解除の合図、危険が去ったとの合図」という意味です。13の適切な名詞を選ぶ問題は、「携帯電話が使えない場合には」ということなので**failure**が正答です。最後の読解問題は内容に合わないものを選ばないといけませんが、正答は本文では**copies**となっていますので、**original versions**（「原本」）は誤りです。本文と照らし合わせながら注意深く読みましょう。

### IV

#### ■出題のねらい

日本におけるキャッシュレス決済の現状について述べられています。国が推進する未来像はどのようなものなのか、それに対して中小企業はどういった姿勢なのか、また高齢者の実情はどのようなものなのかを理解しながら読み進めていきましょう。熟語や、関係詞、前置詞といった文法や、数の増減の表現などの理解が必要な問題です。

#### ■採点講評

17の関係詞を問う問題は、先行詞が**the elderly**（「高齢者」）なので、人に関して使われる関係代名詞**whom**が正答です。内容について問う問題では、設問をよく読み、それについて書かれている箇所を特定する読解力が必要です。26の解答がばらけましたが、この問題も、キーワードを素早く本文の中から見つけ、選択肢と対照させて正答かどうかを判断する必要のある問題です。普段から長文に慣れ、速読力を養っておきましょう。

# V

## ■出題のねらい

「森林浴」とはどのようなことかといった一般的な定義から、その効能や、今後の都市に住む世界人口の予測、平均的アメリカ人が屋内で過ごす時間の割合などが第1パラグラフでは述べられています。第2パラグラフは、森林浴が人間の免疫に対してもたらす良い効果の科学的根拠、第3パラグラフは、具体的に森林浴をどのようにすればよいのかが述べられています。各パラグラフのトピックを押えながら読み、文脈に合った文章を完成できるかどうか、全体の内容が読み取れるかを問う問題です。

## ■採点講評

テーマとしては馴染み深い内容だったと思います。27は問題となっているフレーズが、前の a gap~の追加説明であり、同格となっていることを押さえて並び替える必要があります。28は、in の後ろに来るフレーズですので、動名詞 **protecting** が最初に来て、**protect** 人 **from** ~ing 「…を~から守る」という熟語になっていると判断します。29は **they** の指すものは前の **your electronic devices** ですので、「それらが要らない気を散らせるものになってしまうので」という意味の文章が考えられます。**without** が不要です。